

本会議の
質疑から

条例・その他

第75号議案 町田市高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

議員 目的は。対象となる人数は。

子ども生活部長 23年4月から開始しました町田市高校生等の医療費助成制度は、高校1年生から高校3年生相当の年齢に当たる子どもにかかる医療費の一部を養育している者に対し助成するものです。条例改正について、高校生相当年齢までの全ての子どもが医療費助成を受けられるようになることで、子育て世帯への経済的支援をさらに推進し、安心して子育てができる環境を提供することを目的としています。対象人数は、今回の所得制限撤廃により、全体の割合として約32%、約3700人が新たに対象となると見込んでいます。現在、約8000人の高校生等に医療証を交付していますので、25年4月からは、合計約1万1700人が対象となる見込みです。

第76号議案 町田市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例

議員 容器包装プラの分別の広報の状況とこれからの予定は。現行、南地区が容器包装プラの分別を行っているが、10L袋の先行使用はあるか。
環境資源部長 容器包装プ

ラの分別の広報の状況とこれからの予定ですが、環境資源部内に検討組織を立ち上げ、効果的な周知方法について検討している状況です。全地域に先行して、容器包装プラスチックの分別収集にご協力をいただいているJR横浜線以南地域の皆様に向けても、これまで以上に分別に協力いただけるよう、様々な周知啓発方法を検討していきます。10L袋の先行使用ですが、26年度から市全域での容器包装プラスチックの分別収集、資源化開始に合わせて市全域に専用袋が行き渡るよう、事前に調達する必要がある、その契約に向けて、あらかじめ条例を改正するものです。JR横浜線以南地域を含め、各販売店へ行き届くよう準備を行い、市民の方が事前に購入できるようにしたいと考えています。

避難所と通学路の安全が明確になるまで南成瀬小と南第二小の統廃合計画の延期を求める請願

経過及び結果

教育委員会では、通学路の安全性について、「新たな学校づくり基本計画検討会」や「成瀬小学校新たな学校づくり基本計画推進協議会」の中で、実際の通学経路を想定しながら議論し、合同安全点検やシミュレーションを行いつつ、具体的な検討を行ったうえで通学路案を決定し、必

請願の処理経過及び結果報告

令和6年(2024年)第2回町田市議会定例会において採択された、請願について、次のとおり報告がありました。

経過及び結果

教育委員会では、通学路の安全性について、「新たな学校づくり基本計画検討会」や「成瀬小学校新たな学校づくり基本計画推進協議会」の中で、実際の通学経路を想定しながら議論し、合同安全点検やシミュレーションを行いつつ、具体的な検討を行ったうえで通学路案を決定し、必

在日米軍人・軍属による性的暴行事件の再発防止及び関係自治体への迅速な情報の周知徹底を求める意見書

議員提出議案 意見書(要旨)

本定例会では意見書3件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

23年12月米軍嘉手納基地所属の空軍兵による16歳未満の少女への性的暴行事件が発生、外務省及び在日米軍は防衛省及び関係自治体に通報せず24年6月末に報道により発覚。本件以外にも関係自治体に通報されていなかった在日米軍構成員等による性犯罪が複数判明。被害者のプライバシーに配慮した犯罪予防・再発防止に努め、被害者救済・補償、住民の安全、被害者の尊厳を守るためにも、97年の日米合意に則り遅滞なく通報手続が行われるよう日米合同委員会と協議することを求める。

内閣総理大臣ほか5件宛て

「校内別室指導支援員配置事業」の補助金の継続・拡充を求める意見書

全国で不登校の児童生徒が増え続けているが、町田市も例外ではなく、23年度は、約26%も増えている。都教委が、別室であれば登校できる生徒の居場所に対して、支援員を配置する補助制度を23年度から2年間の事業として行った。当市はこの補助金を活用して「校内教育支援センター」を立ち上げ、中学校4校に対して指導員、スクールソーシャルワーカーを配置した。子どもや保護者、学校現場から継続を望む声が寄せられている。よって、町田市議会は都に對して、「校内別室指導支援員配置事業」の補助金の継続と拡充を求めるものである。

東京都知事ほか1件宛て

令和5年度政務活動費の収支報告について

条例に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派に対し政務活動費が交付されています。毎年度、その収支について、領収書等の必要書類を添えて議長に提出することが義務付けられています。令和5年度の会派別収支は次の表のとおりです。



令和5年度政務活動費会派別収支報告一覧表

(単位:円)										
会派名	まちだ市民クラブ	公明党	自由民主党	選ばれる町田をつくる会	日本共産党	無所属	諸派(おげき重太郎・矢口まゆ)	諸派(熊沢あやり)	諸派(中川幸太郎)	諸派(秋田しづか)
所属議員数 (令和6年3月31日時点)	8人	6人	5人	5人	4人	3人	2人	1人	1人	1人
交付月数	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分	12ヶ月分
収入額(交付額)※	5,760,000	4,320,000	3,600,000	3,600,000	2,880,000	2,160,000	1,440,000	720,000	720,000	720,000
実支出額	人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	調査活動費	1,131,849	1,720,746	541,028	449,432	0	317,303	71,761	0	73,148
	研修・研究・会議費	193,056	46,200	8,000	19,000	0	31,220	0	0	396,000
	資料作成費	0	0	0	140	0	1,760	0	0	0
	資料購入費	387,177	501,107	758,004	224,075	127,344	208,171	0	0	4,180
	広報費	2,777,044	369,832	2,463,529	1,936,439	2,091,782	1,053,191	653,762	0	680,680
	通信運搬費	518,802	385,078	75,677	462,161	0	287,147	0	0	0
	事務費	531,559	660,989	166,082	203,208	442,108	327,143	0	0	31,360
	合計	5,539,487	3,683,952	4,012,320	3,294,455	2,661,234	2,225,935	725,523	0	680,680
残余金(返還額)		220,513	636,048	0	305,545	218,766	0	714,477	720,000	39,320

※収入額(交付額)は、各月1日(基準日)における会派の所属議員数に、月額6万円を乗じて得た金額の月数分です。

第7回 高校生と町田市議会議員の意見交換会の開催について

今年で7回目となる高校生と町田市議会議員の意見交換会を次のとおり開催します。

■日時 11月3日(日)

13時30分～16時

■内容 以下のテーマに沿って意見交換をします。

テーマ①「魅力的な町田に住みたい町田にするには」

テーマ②「政治を身近に感じてもらうために、若者に届くPR方法とは」

※詳細は町田市議会ホームページをご覧ください。

《意見交換会のページをご覧ください》

市議会ホームページに、意見交換会の開催案内及び実施報告書等を掲載しています。

また、過去に開催した際のダイジェスト動画や写真等も公開しています。高校生と市議会議員の活気ある意見交換の雰囲気をご覧ください。



《意見交換会のページ》

◎9月定例会の日程

9													8			月	◎9月定例会の日程	
30 月	26 木	19 木	17 火	12 木	11 水	10 火	9 月	6 金	5 木	4 水	3 火	2 月	30 金	28 水	27 火	日		
(文教社会)	議会運営委員会 常任委員会	本会議 会	改革調査特別委員 会	第17期町田市議 会	(文教社会・建設) 常任委員会	(総務・健康福祉) 常任委員会	(総務・健康福祉) 常任委員会	(総務・健康福祉) 常任委員会	本会議	本会議	本会議	本会議	議会運営委員会	本会議	(文教社会) 常任委員会	議会運営委員会 常任委員会		本会議
86	3				1	31	11	30	3	16	14	9	27	4	1	17		傍聴者数:253名